

『平成17年度施策実施状況調書』

施策名		国家公務員の健康管理・安全管理施策の推進			担当部局名	人事・恩給局参事官		
上位政策との関係 (上位政策目標への貢献)		国家公務員の適正な人事管理の推進に当たっては、「国家公務員福利厚生基本計画」(平成3年3月20日内閣総理大臣決定)に基づき、職員の活力の維持、志気の高揚を図ることが必要である。このようなことから、以下の指標を設定し、同指標の状況により本施策の進行管理を行うものである。						
主な指標の状況			目標値	目標年度	14年度	15年度	16年度	
		各府省の担当者に対する健康管理の講演会の実施状況	中央で1回開催	毎年度	1回	1回	1回	
		各府省の担当者に対する職場の安全管理の講演会の実施状況	中央で1回開催	毎年度	1回	1回	1回	
		各府省のカウンセラーに対する講習会の開催状況	全国4か所で各1回開催	毎年度	全国4か所にて各1回開催	全国5か所にて各1回開催	全国5か所にて各1回開催	
施策の主な実施手段の状況	予算執行を主とするもの	事業名	概要		14年度	15年度	16年度	
		国家公務員の健康管理対策の推進	人事院との共唱により、「国家公務員健康週間」及び「国家公務員安全週間」を実施するとともに、職員の意識啓発を図り、健康管理、安全管理を一層充実させることを目的とした「健康管理に対する意識啓発講習会」及び「職場の安全管理に関する啓発講演会」を実施。		3百万円	3百万円	3百万円	
	職員相談制度検討	職員の精神的安定、生活の安定を確保し、その職務能率の向上に資するため、カウンセリング制度の一層の充実を図ることを目的とした「各府省等カウンセラー講習会」を実施。		4百万円	4百万円	4百万円		
	制度の企画・運用を主とするもの	項目	概要					
	情報提供等を主とするもの、その他	項目	概要					
(業務改善への取組状況) 短時間で効果的な成果を得られるよう、参加者等から講習会に対する意見・要望等を把握し、講師等の意見も踏まえた上で、次回以降の実施内容の検討を行うとともに、できるだけ多くの参加者が得られるよう、日程調整等についても工夫した。								
本施策に関する課題等の状況	本施策を推進するためには、講習会の内容の充実を図るとともに、できるだけ、多くの参加者が得られるよう、引き続き、日程調整等が必要。					予	制	情
本施策に関する専門家の意見等	立正大学大学院教授 松原 達哉 氏に、各府省等カウンセラー講習会の講習内容については、概略的・形式的な説明よりは実際の事例をもとに、実践形式でその対処方法を習得したほうがより効果的との御意見を頂いた。 また、立教大学法学部の原田久助教授に御意見を伺ったところ、講演会や講習会については、開催回数だけではなく、出席者の満足度や一定期間経過後の活用状況からも評価してはどうか、との御指摘を頂いた。							
本施策に関する主な資料	メンタル・ヘルスシート(心の健康の自己チェック)							